

審 査 基 準

平成18年6月30日作成

法 令 名：道路交通法
根 拠 条 項：第99条の3第4項
処 分 の 概 要：教習指導員資格者証の交付
原権者（委任先）：福岡県公安委員会
法 令 の 定 め：技能検定員審査等に関する規則第14条（教習指導員審査に合格した者と同等以上の技能及び知識がある者と認める者としての認定）、 第15条（教習指導員資格者証の交付）
審 査 基 準：教習指導員資格者証の交付の基準は、別添のとおり。
標 準 処 理 期 間： 12日間（行政庁の休日は含まない。）
申 請 先： 警察本部運転免許試験課
問 い 合 わ せ 先： 警察本部運転免許試験課教習所係(092-566-2892)
備 考：

別紙

福岡県公安委員会（以下「公安委員会」という。）は、道路交通法（以下「法」という。）第99条の3第4項の各号のいずれにも該当する者に対し、教習指導員資格者証を交付する。

1 法第99条の3第4項第1号ハ関係

法第99条の3第4項第1号ハの「同等以上の技能及び知識があると認められる者」の認定の基準は、技能検定員審査等に関する規則第14条に規定されているが、同条第1号の「技能試験に関する事務に1年以上従事した者」とは、技能試験官として公安委員会の指定を受けて技能試験事務に1年以上従事した者、他の試験事務（学科、適性、教習所の立会検査等）兼務で技能試験に関する事務に1年以上従事していた者をいい、「指定自動車教習所」の指導及び監督に関する事務に3年以上従事した者とは、警察本部の教習所係として教習指導の事務に従事した者をいう。「1年以上」又は「3年以上」とあるのは、通算した年数とする。

法第99条の3第4項第1号ハの認定は、技能検定員資格者証の交付申請が行われた際に併せて行われるものとする。

2 法第99条の3第4項第2号ロ関係

法第99条の3第4項第2号ロの「卒業証明書又は修了証明書の発行に関し不正な行為」とは、道路交通法施行規則第33条の教習の時間及び方法に関する基準に違反する行為（例えば、無資格教習、教習時限の欠落、教習時限の時間短縮等）等卒業証明書等の発行に関連する違法な行為をいう。

ただし、違法行為をしたことについてその者に認識がなかった場合（例えば、免許証の更新をせず、失効したことに気付かずに教習に従事した場合等）は、直ちに「不正な行為」に該当することとはならない。